



第14期 中間のご報告

(2017年4月1日～2017年9月30日)

当社グループが目指すもの

DON'T STOP!

当社グループは「Don't Stop!」を社是とし、企業理念である「カスタマーファースト」「バリューアップ」「イノベーション」「コンプライアンス」の4つの基本コンセプトの実現に向けた取組みを継続的に実行し、かつ「とめない、とまらない」ことを会社経営の基本方針としています。



株式会社
マネーパートナーズグループ

代表取締役社長

奥 山 泰 全

株主の皆様へ

ご挨拶

平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループの第14期事業年度の中間業績(2017年4月1日～2017年9月30日)の概況についてご報告申し上げます。

冒頭にもまず、投資家の皆様、またお客様のご支援の賜物として当社は本年6月21日をもって上場10周年を迎えることができましたことを感謝申し上げます。

当中間期は、北朝鮮問題を中心に国際的緊張感が増す中で、外国為替相場は方向感を見出しきらずドル円は概ね108円から114円を中心とした模様眺めの市況でありました。このような状況下、本年5月より当社は上場10周年の契機を次なる成長への引き金とするべく、コストを睨みつつ、スプレッド(提示価格幅)の縮小を中心とした記念キャンペーンを波状的に展開しているところであります。

これらの施策を、空港での両替サービスや複数通貨決済対応のマネパカードなど、これまでFXを取り巻く様々な外国為替のサービスの拡充に努め、昨年末にオリコン社における評価ランキングで顧客満足度1位をFX取引部門で獲得した当社ならではの取組みとして次の10年に繋げるべく実行いたしました。

中間の連結業績は、市況の変動が乏しく苦戦を強いられた結果となっており、営業収益で2,840百万円、経常利益は330百万円、親会社に帰属する四半期純利益は218百万円の計上となりました。しかし上記取組みによりFX取引におけるお客様からの預り資産、取引高の増加等の手応えは得つつあり、株主の皆様におかれましては下期挽回に向けて引き続きのご支援を賜りたく願う次第であります。

また、長らく準備を行ってまいりました仮想通貨であります。本年9月29日付で当社子会社マネーパートナーズは関東財務局において仮想通貨交換業者の登録第1号を取得いたしました。金融商品取引業者、資金移動業者として兼業での取得となったことにより今後より発展的なサービス拡充ができる土台となっております。まずはマネパカードと連携した形での仮想通貨の取り扱い開始に向け取り組んでまいります。

FXの外国為替のみならず、外貨両替、証券取引、金CFD取引、カード決済、仮想通貨、「お金のことならマネーパートナーズ」と多くのお客様にご認知いただける企業を目指してまいります。

引き続き当社の今後の展開にご期待くださいますようお願い申し上げます。

当中間期連結業績

■ 営業収益	2,840 百万円
■ 経常利益	330 百万円
■ 親会社株主に帰属する四半期純利益	218 百万円

■ 総資産	85,585 百万円
■ 純資産	12,594 百万円
■ 1株当たり四半期純利益	6円87銭

上期のポイント

Point 1

外国為替 相場の状況

当中間期の外国為替相場は、昨年秋の米国大統領選挙結果を受けてトランプ次期政権に対する期待から急ピッチで進行したドル高円安が、年が明けてその反動でドル安となった後、米国金融政策や北朝鮮の核開発等を巡る思惑が交錯する中、107円台前半から114円台半ばにかけての極めて狭いレンジでの推移となり、国内全体のFX取引高が前年同期と比べ約15%減少する状況となりました。このような状況の中、当社グループは、外国為替相場の変動率への依存度の低い高金利通貨ペアの新規取扱い等の対応を行いました。

Point 2

マネパ カード

2017年9月15日をもってマネパカード口座数が10万を突破いたしました。高い利便性や利用コストの低さから幅広いご評価を受け、足元では、FX口座の約3倍のペースで増加しております。現状、当社の営業収益の大半はFX関連サービスが占めておりますが、外国為替相場に影響を受けにくいビジネスとして、マネパカードを決済サービスの軸として育ててまいりたいと考えております。

Point 3

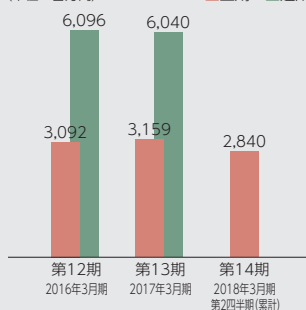
スプレッド 縮小

当社グループ主力FXサービスである「パートナーズFX」において、2017年5月に米ドル/円のスプレッドを約5年振りに縮小し、0.3銭としました。スプレッドはFXの「価格」とも言える重要な要素であり、これを縮小することは競争力の向上に繋がる一方、収益性を低下させることにもなります。当社グループでは、収益力の強化に一定の目的が付き、昨年末にはオリコン社が実施する顧客満足度調査においてFX取引部門のNo.1を獲得したこともあり、お客様からの要望の最も高いスプレッドについて同業他社の最も狭い水準にまで縮小することが今後の当社グループの発展に有益であるとの判断をいたしました。

財務ハイライト

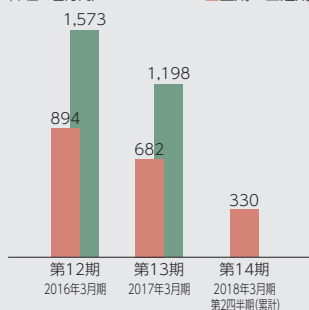
営業収益

(単位：百万円)



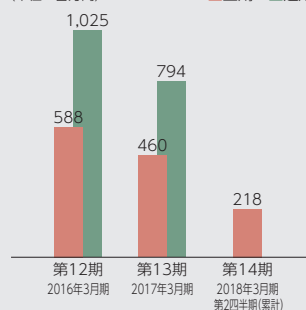
経常利益

(単位：百万円)



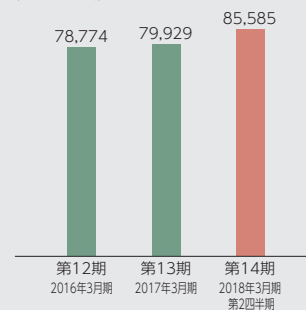
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

(単位：百万円)



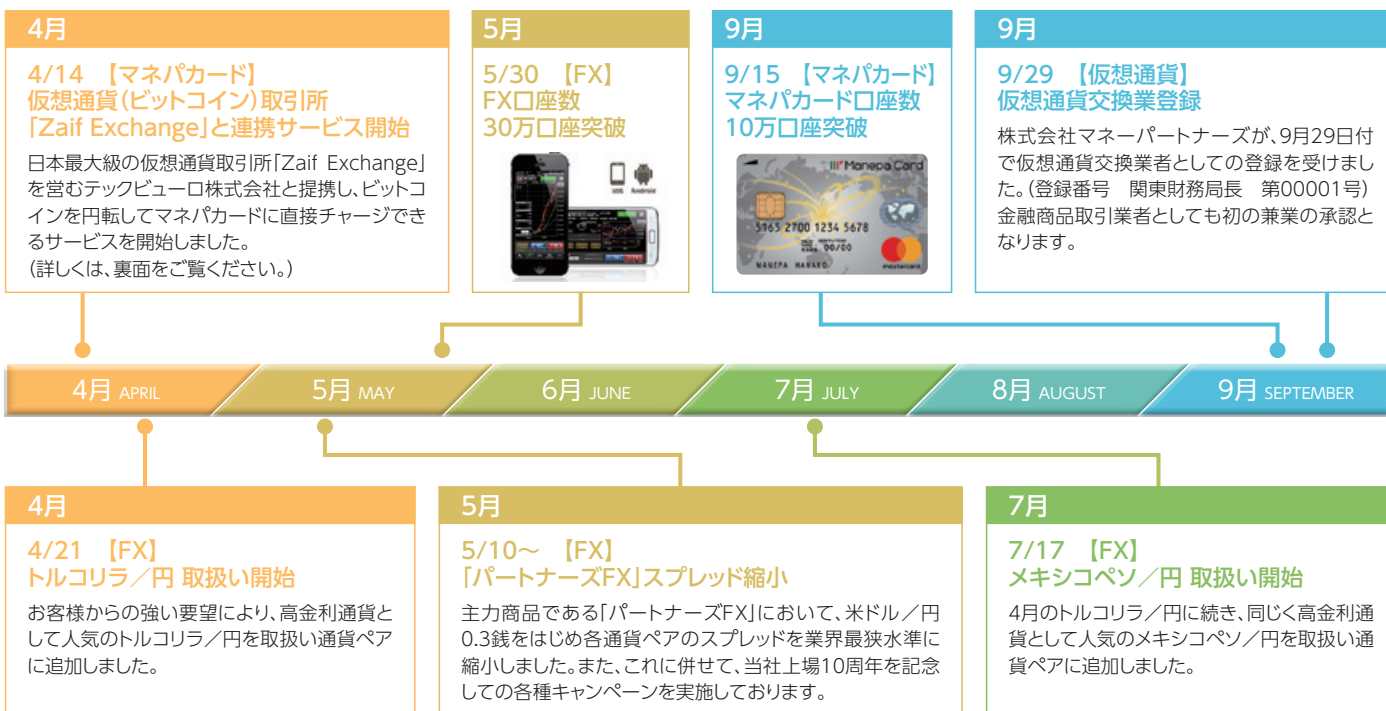
総資産

(単位：百万円)



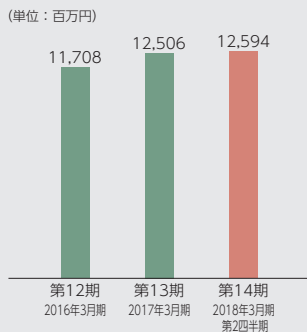
※営業収益には、消費税等は含まれておりません。

〈当中間期の取組み〉

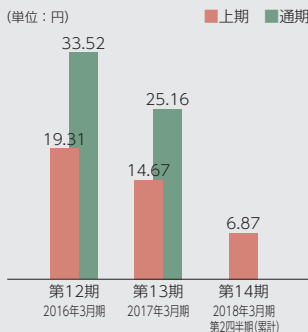


事業データ

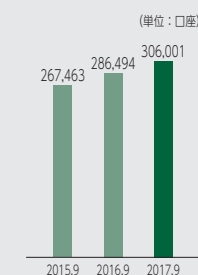
純資産



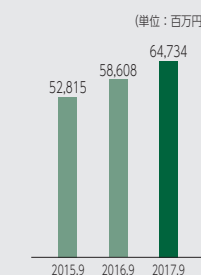
1株当たり四半期(当期)純利益



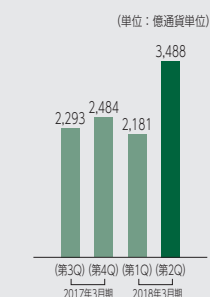
顧客口座数



顧客預り証拠金



外国為替取引高

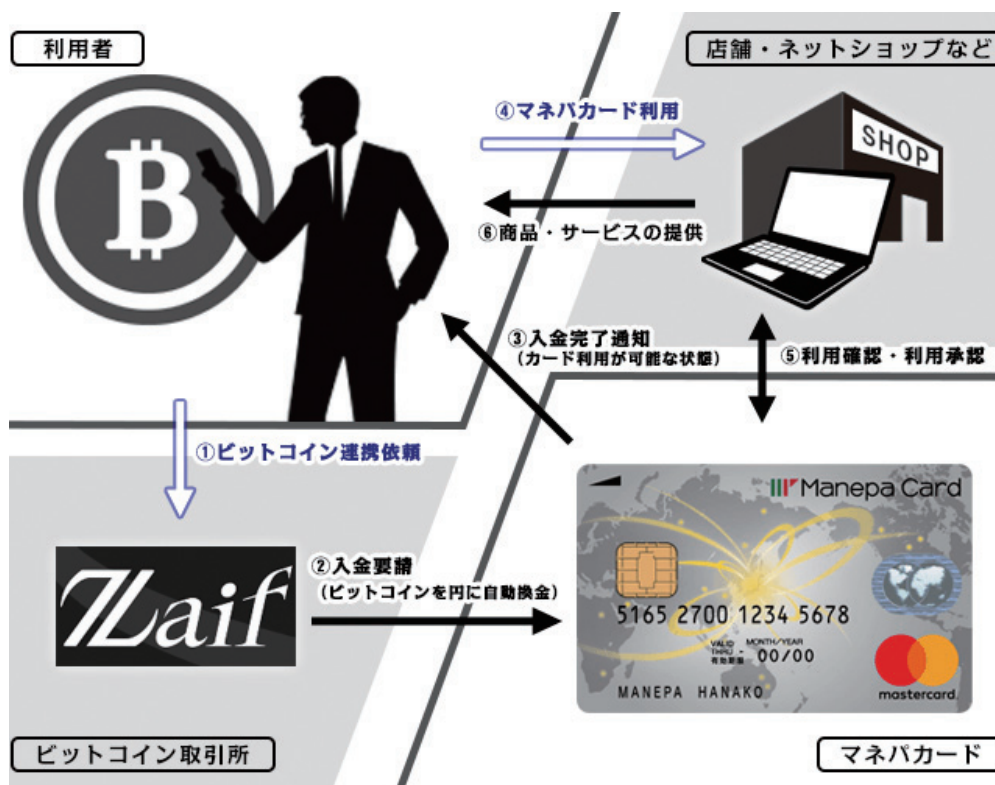


(注) 顧客口座数、顧客預り証拠金・・・各第2四半期末時点の口座数、預り証拠金残高
外国為替取引高・・・各四半期毎の3ヶ月間の取引高
なお、それぞれの計数には、2011年8月より開始したCFDに関する数値を含めて表示しております。

マネーパートナーズのサービスのご紹介

マネパカードと仮想通貨

国内最大級の仮想通貨取引所「Zaif Exchange」と連携し、2017年4月14日よりビットコインの日本円への両替からマネパカードへのチャージまでワンタッチで実行できるサービスの提供を開始しました。



2017年9月29日付で株式会社マネーパートナーズは仮想通貨交換業者として登録されました。今後、株式会社マネーパートナーズにて法定通貨と仮想通貨の交換から仮想通貨のマネパカードでの利用まで一貫したサービスを提供できるよう準備を進めてまいります。

